

- 問1 15～16世紀にヨーロッパ諸国がアジアへ向かう新しい航路を開拓する目的の一つであった、高値で取引されていた産品を何という？
- 問2 安土桃山時代に大名や豪商の富を背景として栄えた、豪華で力強い文化を何という？
- 問3 安土桃山時代に、南蛮貿易で入手することで軍事力を高めようとした武器は何？
- 問4 15世紀から16世紀にかけて、ヨーロッパの人々が未知の海域や大陸を目指して海外へ進出した時代を何という？
- 問5 喜望峰を回ってインドへ到達する航路を15世紀末に切り開いた人物を輩出した国はどこ？
- 問6 1492年にスペインの支援を受けて大西洋を横断し、現在のカリブ海諸島に到達した航海者は誰？
- 問7 歴史的な価値が認められ、国際的に保護の対象として登録された場所を総称して何という？
- 問8 16世紀に船隊を出し、人類史上初めて世界一周を達成した船隊を援助した国はどこ？
- 問9 フランシスコ・ザビエルらを派遣し、日本にキリスト教を伝えたカトリックの修道会を何という？
- 問10 安土桃山時代にキリスト教の布教とともに盛んになった、日本とヨーロッパ諸国との貿易を何という？
- 問11 安土桃山時代に、農民から刀や鉄砲などの武器を没収した人物は誰？
- 問12 安土桃山時代に、質素で静かな美しさを重んじる「わび茶」を大成させた茶人は誰？
- 問13 天正遣欧少年使節を派遣した、九州のキリシタン大名は誰？
- 問14 検地によって解体された、中世からの複雑な土地制度を何という？
- 問15 ルネサンスにおいて復興させようとした、ギリシャやローマの過去の文化を何という？
- 問16 安土桃山時代に権力者や大名が築き、狩野永徳らが内部を飾った、防御と権威を示す巨大な建物を何という？
- 問17 織田信長によって擁立された、室町幕府の最後の将軍を何という？
- 問18 1543年に種子島へ漂着し、日本に初めて鉄砲を伝えたといわれる人々を何という？
- 問19 安土桃山時代から江戸時代にかけて、日本とポルトガルやスペインなどとの間で行われていた貿易を何という？
- 問20 長篠の戦いで、織田信長が武田軍に対して組織的に活用した兵器の部隊を何という？
- 問21 検地において、土地の生産力を米の収穫量に換算した単位を何という？
- 問22 桃山文化を代表する画家で、城郭の障壁画などに金箔を多用し、華やかで力強い作品を残した人物は誰？

答え合わせ・解説

問1	答え 香辛料	胡椒（コショウ）やクローブなどの香辛料は非常に高価であり、当時のヨーロッパの人々にとって経済的な価値が極めて高いものでした。しかし、それまでアジアとの交易はイスラム商人やイタリアの都市国家が独占していたため、ヨーロッパの国々は自ら直接アジアへ向かう新しい航路の開拓を目指しました。
問2	答え 桃山文化	桃山文化は、大名や豪商の経済力を背景に発展した、華やかで力強い文化です。城郭建築が盛んになり、内部には狩野派による豪壮な障壁画が描かれました。茶の湯が武士のたしなみとして定着し、千利休によってわび茶が完成するなど、文化の幅が大きく広がったのもこの時代です。
問3	答え 鉄砲	鉄砲はポルトガル人によって種子島に伝えられました。大名たちは、南蛮貿易を通じてこの鉄砲を大量に入手し、足軽に持たせることで集団戦法を確立しました。この技術は、後の信長による長篠の戦いなどでも活用されました。
問4	答え 大航海時代	この時代、航海技術の向上により、ポルトガルやスペインなどの国々が世界各地へ航海を行いました。彼らはアフリカ回りや大西洋横断ルートを開拓し、日本を含むアジア地域とも直接的な接触を始めました。
問5	答え ポルトガル	1498年にバスコ・ダ・ガマが喜望峯を回ってインドのカリカットに到達したことで、初めてヨーロッパとアジアを結ぶ直接航路が完成しました。これにより、イスラム勢力の影響を受けない独自の貿易路が確保されました。
問6	答え コロンブス	コロンブスは地球が丸いという考えに基づき、西回りで大西洋を渡ればインドにたどり着けると主張しました。スペインの女王の支援を得て航海に出た彼は、1492年に現在のカリブ海諸島に到達しました。彼は最期までそこをインドの一部だと信じていたといわれています。
問7	答え 世界遺産	世界遺産には、建造物や史跡などの「文化遺産」と、自然環境を守る「自然遺産」があります。ユネスコがその選定を行い、該当する場所は世界中で共同管理されます。石見銀山のように、かつての産業遺構が人類の歴史を示す重要な場所として指定されることもあります。
問8	答え スペイン	マゼランはスペイン王カルロス1世の支援を受けて、西回りでアジアを目指す航海に出発しました。南米の海峡（現在のマゼラン海峡）を抜け、太平洋を渡る過酷な航海を経て、1522年に残りの船がスペインへ帰還しました。
問9	答え イエズス会	イエズス会は規律が厳しく、教育や海外宣教に非常に熱心な団体でした。1549年に日本を訪れたフランシスコ・ザビエルもその一員で、キリスト教の教えを伝えたことで、日本に西洋の文化や思想がもたらされました。
問10	答え 南蛮貿易	南蛮貿易は、おもにポルトガル人やスペイン人との間で行われました。日本からは銀や工芸品が輸出され、日本には鉄砲（火縄銃）やキリスト教、活版印刷機、タバコなどがもたらされました。当時の武将たちは、新しい軍事技術である鉄砲の入手に非常に意欲的でした。
問11	答え 豊臣秀吉	豊臣秀吉は1588年に刀狩令を発し、農民から武器を取り上げて一揆を防ぐとともに、武士と農民の身分をはっきりと分ける兵農分離を強力に推進しました。
問12	答え 千利休	千利休は、華やかさよりも質素で内面的な美しさを追求する「わび茶」を大成させました。狭い茶室の中で、主人と客が平等に向き合う精神性を高め、日本独自の茶道の基礎を築きました。
問13	答え 大友宗麟	宗麟らは、宣教師ヴァリナーノの助言を受けて、1582年に4人の少年をヨーロッパのローマ教皇のもとへ派遣する使節団を組織しました。これが天正遣欧少年使節として知られる歴史的な出来事です。
問14	答え 荘園制度	豊臣秀吉は、こうした古い階層的な土地所有関係を否定しました。土地ごとに耕作する農民一人を名主（なぬし）として登録し、その農民が年貢を納める責任を持つ「一地一作人」の原則を打ち立てました。これにより、貴族や寺社の特権的な収益は失われました。
問15	答え 古典文化	ルネサンスでは、それまで顧みられていなかった古代ギリシャ・ローマの文学や哲学、美術を再発見し、そこにある「人間らしさ」を学び直そうという動きが起こりました。これは単なる模倣ではなく、新しい表現を生み出すためのエネルギーとなりました。
問16	答え 城郭	安土桃山時代の城郭は、石垣を高く積み、高い天守をそびえさせることで防御力を高めるとともに、権力者の威厳を示す象徴となりました。その内部はふすまや壁に狩野永徳らによって金碧障壁画が描かれ、豪華な空間に仕上げられました。
問17	答え 第15代将軍	足利義昭は、織田信長を頼って上洛し、第15代将軍に就任しました。しかし、信長の意向に従わなかったため、後に信長と激しく対立することになります。
問18	答え ポルトガル人	1543年、種子島に漂着したポルトガル人が鉄砲を伝えたことで、日本に初めて火縄銃がもたらされました。当時の領主・種子島時堯がすぐに購入し、その構造を研究させ、国内生産が急速に広まりました。
問19	答え 南蛮貿易	日本は銀や銅を輸出し、代わりに鉄砲、火薬、生糸、キリスト教などを輸入しました。特に石見銀山などで産出された銀は世界的に高く評価され、日本は世界有数の銀の生産国として国際的な経済ネットワークに組み込まれました。この貿易によって西洋文化が急速に流入し、当時の生活や技術に大きな影響を与えました。
問20	答え 鉄砲隊	長篠の戦いで織田信長は、多くの鉄砲を用意し、数千人の兵を鉄砲隊として組織しました。馬防柵を築いて武田の騎馬隊の突撃を封じ込め、代わる代わる射撃を続ける戦法で勝利を収めました。
問21	答え 石高	豊臣秀吉は検地を行う際、土地を「田・畑・屋敷地」に分け、その土地がどれくらいの米を収穫できるかを調査しました。この「石高」は、単なる収穫量だけでなく、大名が所有する領地の広さや、家臣に与える給与の基準としても使われるようになりました。1石は約180リットル（約150kg）に相当します。
問22	答え 狩野永徳	狩野永徳は、狩野派の絵師として活躍し、金箔をふんだんに使った「唐獅子図屏風」などの名作を残しました。当時の権力者である織田信長や豊臣秀吉から重用され、安土城や大坂城の障壁画を描くなど、桃山文化の華やかな風情を象徴する役割を果たしました。